

徳島市で無尾型のクロアゲハを確認

藤原 寛¹・山田量崇²・大原賢二³

[Hiroshi Fujiwara¹, Kazutaka Yamada² and Kenji Ôhara³ : Note on non-tailed form of *Papilio protenor demetrius* in Tokushima City, Tokushima Prefecture, Shikoku, Japan]

クロアゲハ *Papilio protenor* Cramer, [1775]は、その名のとおり漆黒色の翅をもつ大型のアゲハチョウ科の種で、本州以南の平地から低山地にかけて広く見られる。本種には国内に2つの亜種が知られ、日本本土亜種 *P. p. demetrius* Stoll, 1782 は本州からトカラ列島に、琉球亜種 *P. p. liukiensis* Fruhstorfer, [1899]は奄美諸島から八重山諸島に分布する(日本昆虫目録編集委員会, 2013)。本種には、通常、春型と夏型の2つの季節型が見られ、翅の大きさ以外目立った斑紋の変異は見られない。一方、尾状突起の大きさや後翅の赤紋の出現具合には地理的な差異があり、八重山諸島の個体群は高頻度に尾状突起を欠くか、極めて短く幅広くなり、赤紋も著しく発達するようである(白水, 2006; 菅原・高橋, 2014)。日本および韓国以外の海外では無尾型が一般的で、日本本土で普通に見られる有尾型は例外的とされている。日本本土で見られる個体群にはふつう尾状突起が具わるが、ごくまれに尾状突起のない‘無尾型’が採集されることがある。筆者らの知る限り、日本本土で確認された無尾型のクロアゲハは、これまでに岡山県倉敷市(青野, 1985; 大橋, 1991)、岐阜県根尾村(現:本巣市)(小倉, 1994)、山形市(渡辺・渡辺, 1994)、群馬県(野村, 2005)、静岡県(高橋, 2005)、京都市(大角, 2009)、香川県三木町(貞廣・北川, 2009)、神奈川県藤沢市(津久井, 2010)、群馬県前橋市(市川, 2011)と散発的に確認されているのみである。

筆者の一人、藤原は2016年5月に徳島市内で吸水中のクロアゲハを目撃した。翅の様子に違和感を覚え、とっさに撮影したところ、その個体には尾状突起がないことが判明した(Fig. 1)。その後、山田と大原によって、撮影されたチョウが尾状突起のないクロアゲハのオス個体であることが確認された。

撮影データ。1♂、徳島県徳島市佐古八番町佐古川

(34.076182N, 134.522446E), 2016年5月8日, 藤原 寛撮影。

翅の大きさや色彩, 吸水行動から, 撮影された個体は春型のオスと同定された。右の前翅端と後翅がやや破損していることから, 羽化後しばらく時間が経過している個体であることが分かる。そのため, 尾状突起も欠損した可能性が考えられたが, 撮影された個体には, 後翅の縁に白い縁毛がはっきりと確認できたため, 欠損ではなく, もともと尾状突起を具えない無尾型であるという結論に至った。そもそもクロアゲハの尾状突起の発達具合には地域差があるものの, 個体によってばらつきも見られる。しかしながら, 今回の個体は, 尾状突起が極端に短いものではなく, 完全なる無尾型であると判断できる。

台湾から飛来してきた個体の可能性も否定できないが, 日本本土への飛来頻度はおそらく低く, もしあってもほとんど気付かれないかもしれない。また, 有尾型と無尾型は遺伝型で, 後者は劣性遺伝子によって出現することが検証されている(小倉, 1994; 白水, 2006)。徳島市で確認された無尾型のクロアゲハも, これまでの日本本土での記録と同様, 迷蝶ではなくごくまれに出現する遺伝的な変異によるものと推察できる。

末筆ながら, 徳島県における本種の情報についてご教示いただいた佐々木孝明氏(徳島県阿南市)と貴重な文献を提供いただいた奥島雄一博士(倉敷市立自然史博物館)に深く感謝申し上げる。

引用文献

- 青野孝昭. 1985. 倉敷でクロアゲハ無尾型を採集. すずむし, (120): 14.
市川日出夫. 2011. 群馬県前橋市におけるクロアゲハ無尾型の採集例. 乱舞, (20): 12.

2016年12月1日受付, 12月28日受理。

¹ 〒770-0028 徳島市佐古八番町 1-17. 1-17 Sakohachiban-cho, Tokushima 770-0028, Japan.

² 徳島県立博物館, 〒770-8070 徳島市八万町文化の森総合公園. Tokushima Prefectural Museum, Bunka-no-Mori Park, Tokushima 770-8070, Japan.

³ 〒770-8041 徳島市上八万町西山 1023 番地. 1023 Nishiyama, Kamihachiman-cho, Tokushima 770-8041, Japan.



Fig. 1. 吸水中の無尾型クロアゲハ, ♂ (徳島市佐古八番町).

- 日本昆虫目録編集委員会編. 2013. 日本昆虫目録 第7巻 鱗翅目 (第1号 セセリチョウ上科-アゲハチョウ上科). xxv+120 p. 日本昆虫学会・権歌書房, 福岡.
- 野村之夫. 2005. クロアゲハの無尾型の記録. 乱舞, (14): 77.
- 小倉正治. 1994. クロアゲハ無尾型の採集と飼育. 蝶研フィールド, 9(2): 20-22.
- 大橋英雄. 1991. 倉敷市でクロアゲハ無尾型を採集. すずむし, (126): 27-28.
- 大角昭夫. 2009. 京都市内で無尾型のクロアゲハ♀を採集. 月刊むし, (466): 2-3.
- 貞廣邦夫・北川雄士. 2009. 三木町白山で無尾型クロアゲハを採集. へりぐろ, (30): 51.
- 白水 隆. 2006. 日本蝶類標準図鑑. 336 p. 学習研究社, 東京.
- 菅原春良・高橋 直. 2014. 月刊むし・昆虫大図鑑シリーズ8 日本の迷蝶大図鑑. 208 p. むし社, 東京.
- 高橋真弓. 2005. 静岡市でクロアゲハ無尾型♀を採集. 蝶と蛾, 56(1): 61-62.
- 津久井不二雄. 2010. 藤沢市におけるクロアゲハ無尾型の採集記録. 相模の記録蝶, (24): 197.
- 渡辺 力・渡辺和代. 1994. 無尾型のクロアゲハを山形市で採集. Butterflies, (8): 62.